クワ　くは　桑　(名)
○蚕は桑の葉をたべる

クワ　くは　鍬　(名)
○百姓は鍬をかついで畑へいく。

クワエル　くわへる　銜へる（他ハ下一）

○煙草を銜へる。

○猫が魚を銜へてゐる。

○ぼんやり指を銜へ見てゐる。

日本語教育振興會

クワヱル　くはへる。　加へる（他ハ下二）

○湯に水を加へる。

○粉に水を加へる。

○あなたを加へて八人です。

○車は速力を加へた。

○あの人を同志に加へればよい。

○罰を加へる。

○三に四を加へて幾つになりますか。

○此れ以上本文に加へることはないかい。

○手紙のお終ひに一言書加へて下さい。

クワシイ　くはしい　〔詳しい〕（形）

（つまびらか）
○南方の事（情）は此の本に詳しく説明してあります

○私には詳しい事は解りません。

（つまびらかに辨へ知る）

○あの方は工業の方面に大変くはしい。

○あの人は軍事に関してはなか〳〵くはしい。

クワセル　くはせる　食はせる　（他・サ・下一）

（一）飲食させる。

○犬に肉を食はせる。

~~○おいしい支那料理を食はせる。~~

○腹一杯食はせる。

（二）だます。

○一杯くはせる。

（三）うけさせる

○拳骨をくはせた。

注意　たべさせる　とおなじ　よい言葉ではない。

クワダテ　くはだて　「企」（名）

○琵琶湖の水を使って電力を起さうといふ企があるさうだ。

○この企は実際には不可能です。

敬

（木）

日本語教育振興會

クワダテル　~~くわだてる~~　企てる　（他動タ下一）

○陰謀を企てる。

○あの人は始終何かを企てている。

○事業を企てる。

○自殺を企てる。

○学校設を企てる。

○あてのないことを企てる。

クワワル　くははる　〔加はる〕（自・ラ・四）

○夜が更けるにつれだんだん寒さが加はる。

○もう少し赤味の加はった茶です。

○今度の旅行にあなたが加はればどんなに心強い。

ークン。　ーくん　ー君　（本）接尾語

○田中君が見えた。

△友人或いは自分と同等又は目下の男子

につける敬称、姓にも名にも附ける。

○太郎君も一緒に来給へ。

グン　ぐん　軍　（名）

◎軍隊。　一、兵隊、軍隊。

◎軍事。　○敵の大軍を打破った。

◎軍備、

◎軍配。　二、軍部

◎将軍。　○軍の命令

◎大軍。

◎軍団。

~~イ○軍の命令~~

~~○軍すのぐんす~~

10

グン

ぐん　郡（名）

日本國内の（府）縣を区分した区劃をいふ。

~~○多摩郡は東京都の一部である。~~

~~中三市十四郡で一縣をなしてゐるところもある。~~

~~○千葉縣山武郡成東町~~ [illegible]

○多摩御陵は東京都下南多摩郡横山村にある。

日本語教育振興會

グン　〔群〕（名）

○動物の中には群をなして生活するものがある。

○闇の中に敵の一群を発見した。

○一群の羊の群れ。

○あの子は群を抜いてよく出来ます。

注意。話言葉では「群（むれ）」という方が多い。

グンイ　ぐんい　軍醫　（名）

◎軍醫学校。

◎一等軍醫。

◎軍醫總監。

クンイク　くんいく　〔訓育〕（名）（ーする）（他サ変）

○生徒の訓育は特に貴方~~達~~が責任を持ってやって下さい。

○家庭と学校~~と~~が一になり初めて完全な訓育はなされます。

~~○人の子を訓育する事は容易ならぬ事です。~~（むずかしい）

敬　（ゴ）

日本語教育振興會

グンカ　ぐんか　軍歌（名）

○軍歌を歌いながら進軍する。

クンカイ　〔訓戒〕（名）―する（自他・サ変）　教③

○先生は生徒に長い訓戒をあたへた。

○今日の御訓戒は~~中々~~身に~~しみました~~しみました。
~~本当に~~深く~~感じました~~。

~~○訓戒をうける~~。

○あの生徒~~ム~~は充分訓戒する必要がある。

日本語教育振興會

グンカン

「軍艦」（名）

○~~海~~港に軍艦が~~[illegible]~~入つてゐます。

日本語教育振興會

グンキ　ぐんき　軍旗（名）

○軍旗は聯隊毎に天皇陛下より~~下賜あり~~賜はる~~ました~~旗であります。

○軍旗は旭日旗ともいはれます。

○ほまれの軍旗が太陽に輝いてゐます。

日本語教育振興會

クンコウ　くんこう　勳功（名）

○勲功をたてる。

○あの人は勲功のある軍人である。

○偉大な彼の勲功は永久に忘れられる事はない。

敬（ゴ）

注意　話言葉では「手柄」「お手柄」の方を多く用いる。

日本語教育振興會

グンコ~~ウ~~オ・ぐんかう 【軍港】（名） 100

○~~シンガポール~~は~~先イギリス~~の軍港である。

呉

日本の

やた。

◎軍港都市

グンコク　ぐんこく　「軍國」（名）

○軍國多事の際、学徒は剣を把って起った

だ

○軍國日本。

△戰爭をしてゐる國

〔軍事を重んじる〕

クンジ　くんじ　「訓示」（名）　敬（ゴ）

○彼は記念日に際し生徒を集めて一場の訓示をした。

○その訓示は非常な感銘ふかいものだった。

○訓示をあたへる。

○訓示をうける。

敬（ガ）

日本語教育振興會

軍事（名）

グンジ

軍務に関する事。

○軍事の方面は一切秘密にされてゐます。

○あの方は軍事に関しては~~なかなかよく知つて居られます。~~非常に詳しい。

○軍事郵便。

○軍事裁判。

○軍事費

○

日本語教育振興會

グンジュ　ぐんじゅ　〔軍需〕（名）

○製産品は軍需の方面へ優先的に廻して居ります。

○戦時下国内の工業は挙げて軍需に従して ゐる。

○軍需工業を管理する局として新しい軍需省が出来た

○軍需省は軍需工業全体を管理して ゐる。

○軍需品

日本語教育振興会

グンシュウ　ぐんしゅう　「群衆」（名）

○使節等を乗せた自動車は群衆を押分けて進んだ。

○廣場をうづめた群衆も何時の間にかゐなくなつた。

日本語教育振興會

クンショウ　くんしやう　〔勲章〕　〔名〕

○彼は多年教育界に盡した功により勲章を賜はつた。

~~○勲章が授けられた。~~

日本語教育振興會

グンシン　ぐんしん　軍神　名

○東郷元師は軍神と崇められてゐる。

○（大東亜）この戦争は沢山の軍神を生んだ。

○大東亜戦争では多くの軍神を出した。

日本語教育振興會

軍人（名）

グンジン

陸海軍の兵籍にあるもの。

○軍人になる。

○軍人精神

○軍人勅諭。

日本語教育振興會

グンセイ　ぐんせい　「軍政」（名）

○占領地では当分軍政が布かれるらしい。

~~○現地の軍政は相当上手くいつてゐます。~~

日本語教育振興會

グンタイ　〔軍隊〕〔名〕

○日本の軍隊は大変強い。

○軍隊に入る。

○軍隊教練

○軍隊行進曲。

○軍隊手帳。

日本語教育振興會

クンドオ　くんだう　訓導　名

國民學校の教師、國家の定めた教師の資格の一つ。

日本語教育振興會

グントオ、ぐんたう〔群島〕（名）

多くの島の群集してゐるもの

～群島として使はれる。

○マリアナ群島

○フィリピン群島

日本語教育振興會

グントオ　ぐんたう（軍刀）（名）

△~~戦争の時~~軍人の持つ刀。~~眞刀~~。

クンドく　くんどく　訓読　(名)ーする　他サ変

漢字には○音読と訓読の二つの読み方がある。

ゆ訓を訓読すればよみとよみます。

○「山川」と音読すればサンセンで、訓読すれば

ヤマカハです。

日本語教育振興會

グンバ

△軍用に供する馬。

軍馬（名）

日本語教育振興會

グンビ　「軍備」（名）

△國防上の軍事設備。

○軍備擴張

○軍備縮~~少~~小。

グンプク

△陸海軍軍人の制服。

〔軍服〕（名）

日本語教育振興會

㊂ グンヨオケン　ぐんようけん　軍用犬　(名)

日本語教育振興會

クンレン　（訓練）（名）

○訓練が足りない

○防空訓練

○救護訓練

○

日本語教育振興會